

むっちりプルコミ
しぐまりお

処女
ギャルを

メス彼女に
調教
してた

目覚めたらイケメンになって

人生逆転SEX!?!?





…ちよつと
大丈夫？

保健室

ん…

よかった…
気が付いて

水原…さん？

なんか重…



水原さん
つて…

何その
よそよそしい
呼び方…

ちよつと
まだじつと
してない…

階段で頭から
落ちたんだから

…階段？

がば

「いっ」



ちよっ...
どこ見てんのよ

あっ
ごめん...

ひょん

わぷっ

そうだ
あの時...

ニギヤミ

何...?

胸元
開いてるよ?

ちよつと
瑞希

えっウソ!?
やだっ!

人のこと
ジロジロ見て...



彼女は：
水原瑞希

クラスのカースト
上位女子

人のムネ
ガニ見レ

大丈夫？

グラビアやってる
噂は聞いたことが
あるけど...

キモ...

普段俺とは
全く縁のない
世界の人種



それに比べて
俺は...

おい遠藤

こいつは
桐谷礼音...

お前みたいなの
二次元オタは



人の彼女を

エロい目で
見てんじゃ
ねーよ

いや
そんな
つもりじゃ...

水原瑞希の彼氏で
外見だけの
クソヤローだ...



血

帰ってエロゲで
シコってりや
いいんだよ

礼音
行く



そうだ
非常階段から
近道しよう



今日は
限定版エロゲの
発売日だった

あせ
あせ

早くゴミ出し
して帰らないと…



……



…しまった



え!?

ん？

こと!

まさか
こんな
タイミングで
ドアが…!



あああああ

こんな形で

終わるのか…!



うわっ…

俺の人生は…



でも
あの高さから
落ちて無事な
はずは…



…そうだと
思い出したぞ

俺は非常階段から
落ちて…

まだ
頭痛むの…？



な…
どういことだ!?

俺が桐谷の姿に
…？



もう
礼音君ったら

これは…
夢…？

まだちよつと
横になってた
ほうがいいよ

ほら
ひざ枕
好きでしょ？

おいおい
ここは
保健室だぞ…

イチャつくなら
他でやってくれ…

君は美術室横の
階段から落ちた
みたいだが

とりあえず
意識はしっかり
してそうだし
大丈夫そうだな

いや…

確か俺は
非常階段から…

先生
大変です！

何事だ…

1組の遠藤君が
3階の非常階段から
外に落ちて…

な…

わかった
すぐ行く！

遠藤って
あのキモオタの
こと…？

まさか
俺と桐谷が
入れ替わって…!?

何やってん
だか…

まさか
こんなことが
現実にあるわけ…

いやいや…

そうだ…!!
この手の夢は

最後まで出来た
ためしがない

…なら最後まで
出来るかどうか



誰もいないし
大丈夫だって

○○○
○○○
○○○
○○○
○○○
○○○
○○○
○○○
○○○
○○○

あっそ…

どうせ
他人事だし

別に嫌なら
別れてもいいけど

でも急に誰か
入って来たりとか
やだよ…

ちよ…
ちよつと待って!

わかったよお…

とりあえず
ベッドなら…

へー…
俺の前では
クソ生意気に
だったのに

お願い…

やさしく
してね…

彼氏には結構
従順なんだ…

やっぱ
イケメンって
得だなー



いつもと
違…!!



やつお尻…



まずは…

そんな
いきなり…



うおお…
これがあの
水原瑞希の
マン臭…

しかもマン肉
ぷにぷにしてて
めっちゃ柔らかけーっ



ちよつと
味見させて
もらうか…



やだあ…

やめて…
嗅がないでよ
恥ずかしい…



ど…どうしたら
いいの…?

まさかフ●ラも
したことがない
とか…?



今度は俺の番
だからな

違うだろ…



上手く
できなかつたら
ごめん…

うおっ
でっか…!!

水原のナマチチ
やべえ…



その大きな胸で
パイズリでも
してもらわないと…

そうだな…

わかった…



でもそういうの
したこと
ないから…



おいおい…

うえっ…
思ってたより
美味しくない…

この体
早漏過ぎだろ…



これが
精液…



ち…ちよつと

そんな
乱暴に…



でも
せっかく桐谷と
入れ替わった
わけだし…



えっ!!
やっ…

ま…
待って!

最後まで
楽しませて
くれよな…!!

知ってるでしょ
私…初めて
なんだから

ミキ
ミキ

もうちょっと
優しくしてよ…!

礼音君って
いつも私の
おっぱいしか
興味なかったのに

やっと
私の気持ち
気付いて
くれたの…?

は？

何言ってる…

桐谷と
ヤリまくり
なんじゃ…

桐谷って…
自分の事でしょ？

それに…

…え？
ああ
もちろん！

桐谷のやつ…
まさかそんな
特殊性癖の
属性だったとは

じゃあ
入れるぞ

あつ

俺が水原の
初めての男に…

ゴム
付けてな…

ちよつと
待って

はうっつ

ただ
一つ残念なのは…

うお…
やっブ…

あ…くう…!

ち○ぽ
溶ける…!

痛い…
ちよつと
動かないで…

桐谷こいづの体だつて
ことだなつ

だっ
かん







礼音君
ほら
あれじゃない…

非常階段から
落ちたってやつ



ああ
そうかもな…

まーでも
俺らには
関係ねーし

桐谷の魂が
どこ行ったのかは
知らないが…



もう…

責任もって
愛でとくから
安心しな…

また
今度ね…
♥



俺がちやんと
カワイイ彼女を…

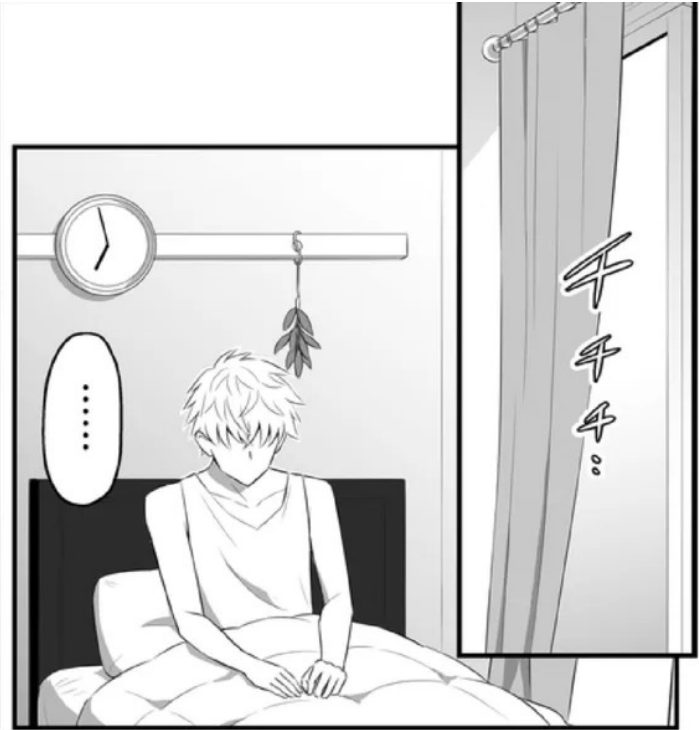
ちよつ
ダメだよ
こんなところで…



起きたら
元に戻ってる
とか

そんな
パターンでも
なかったか…

くっ
あ



千
千
千…



礼音君っ



当分
桐谷礼音として
生きていくしか
ないか…



とりあえず
携帯に入ってた情報で
住所とかわかったから
よかったが…



なになに？
私の事
じっと見て…

前の人生に
戻る気も
しないしな



おはよー☆

もう
頭の痛み
大丈夫？



おはよー

ん？
なんかあったの？



マァァ
マァァ



昨日遠藤が
非常階段から
落ちて

ずっと目を
覚まさない
らしくってさー

落ちたのは
昨日聞いたけど…



あつ
瑞希

聞いた？

何が？



遠藤の事
気になるのか…？

もしかして
水原って
意外に…

えっ
まさか…



…それって
大丈夫なの？

一応命に別状は
ないらしいよ

私があんな
キモオタ
心配なんか
しないしい…

あんなこと
起こる前に
私の胸ガン見
してたヤツだよ？

なんか変に
崇られたり
とかしたら
ヤじゃん？

やっぱ
安定のクソ女
だったわ

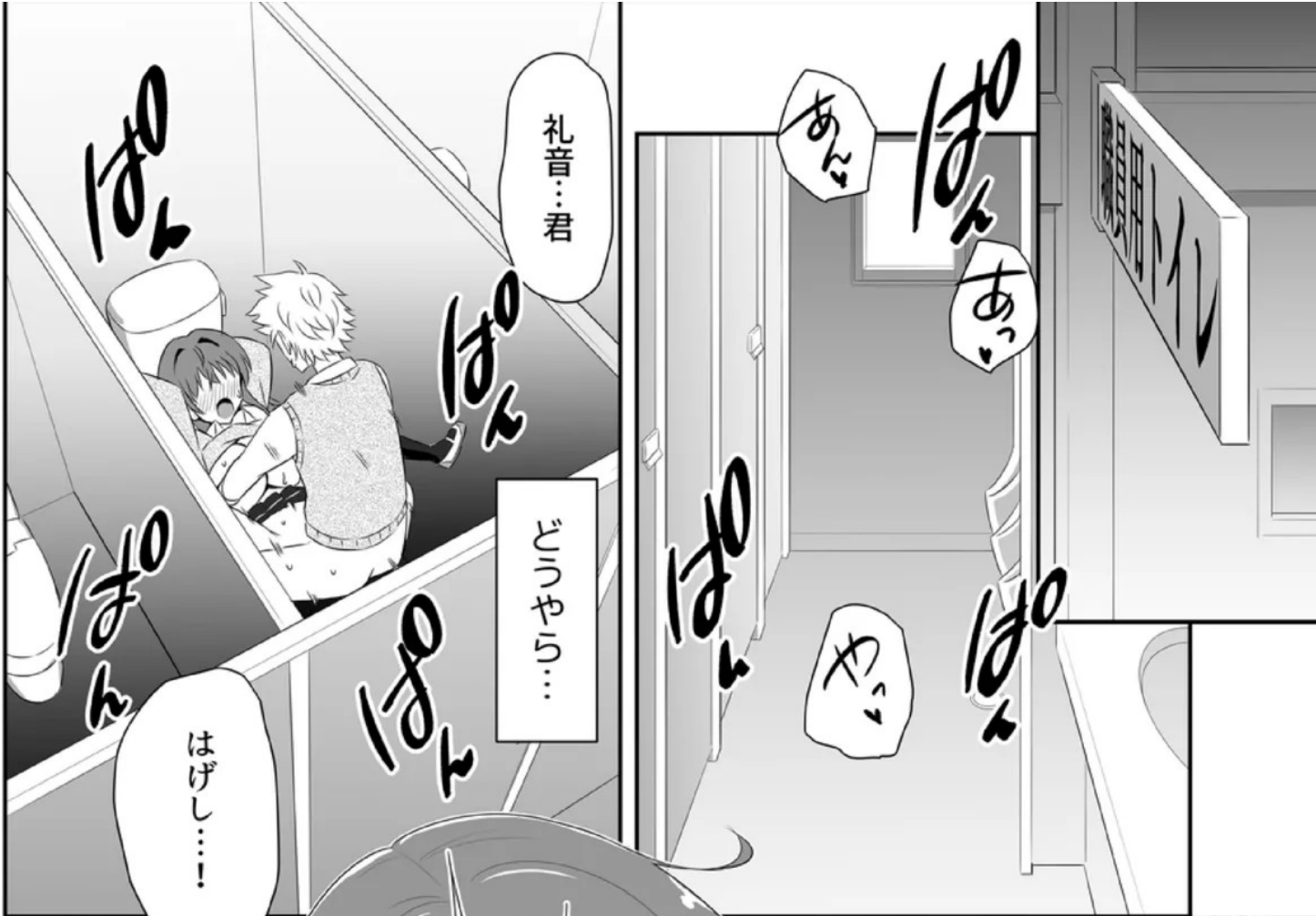
おい
ちよつと来い
瑞希

えっ
何っ？

急にどうしたの？
礼音君

どこ連れて
行くのよ…

もうすぐ
授業が…



礼音…君

げんせう…

はげし…



なんで朝から…

こんな…
ところで…?

誰か来たら…

私たち…
ただじゃ
済まないよお

この女には
もつと教育が
必要だな…!!

むっちりプルコミ
しぐまりお

処女
ギャルを

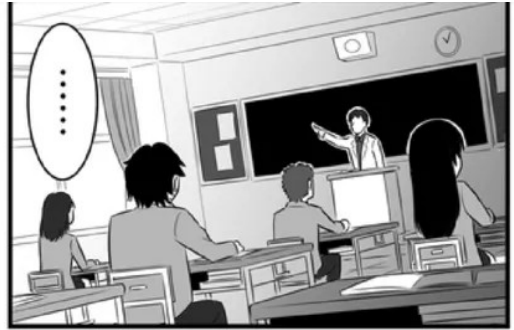
メス彼女に
調教してた

目覚めたらイケメンになって

人生逆転SEX!?











なか
腔内であしが
うぐいめいてる...

これ以上
続けられたら
頭変になりそう...

授業中なのに...

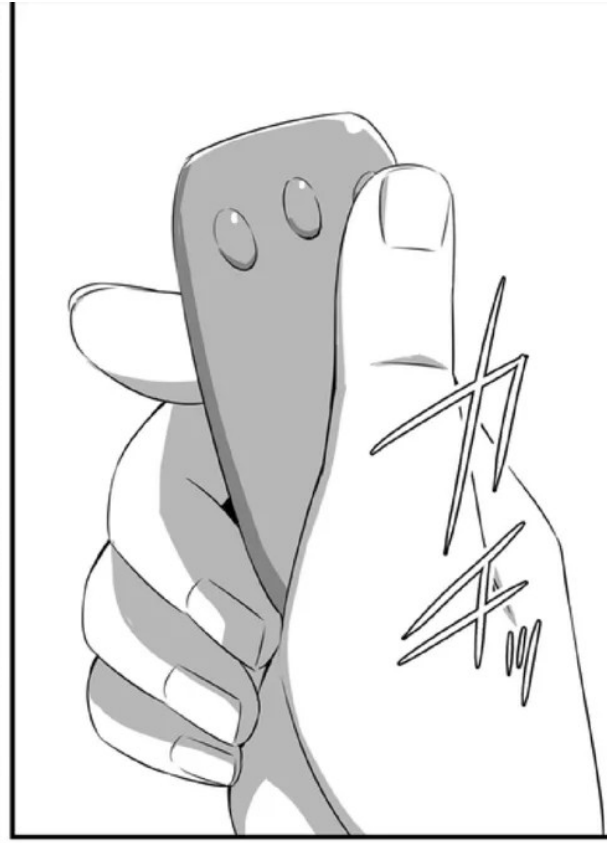
ダメなの...
わあ...



止まらなくなつて
きちゃつてる...!



私...









産まれたっ



授業中に
どんだけ
感じてんだよ…

う…わ
ローター
本気汁でドロドロ
じゃん…



私もう
我慢出来ない…

ドキ
ドキ

ここで…
続きしよ?



礼音君
お願い…



ひらっ

むあ



すぐに元気に
させるから…

ぽん

調教する必要がある
ようだな



俺に対して
やること
あるだろ…

自分の事ばっか
考えてんじや
ねーよ…



どうやら
徹底的に…

わかった…



歯立てないように
気をつけるよ

じゃっほ

じゃっほ

じゃっほ

じゃっほ



あ...
あ...

あ...
あ...



うん...

じゃっほ



あ...
あ...

あ...
あ...

じゃっほ



すごく
切なくて...

じゃっほ

じゃっほ

でないと
私のアンコ...



じゃっほ

じゃっほ

ダメ...

挿れたい...

早く
お〇ん〇ん
挿れたい...



それが
人に物を頼む
態度じゃ
ないだろ？

おいおい…

礼音君…

もう
挿れても
いいよね…？

2回目なのに
こんな…

わかった…

わ…私の…

とろとろのおま○こに
礼音君のお○ん○ん挿れて

じゅぽじゅぽ
かき回して
ください…!!

あのクソ生意気な女が…

くぽあ♡

よく言えたな

じゃあ
ご褒美に
俺のち○ぽで…

お前の
性欲を…

あ…♡
膣内に入って…

ホント…

恥ずかしげもなく
ち○ぽを求めて
来るなんて…



満たして
やるよっ

笑えるぜっ

ひあん



それ以上
突かれたら…

あたま馬鹿に
なっちゃう…



子宮まで
届いちゃって
る…

おっ

礼音くん
はげし…!!

コツコツしちゃう
らめえ…

素直になれよ
瑞希

欲しいんだろ
俺のち○ぽが…

いやあ…
止めないでえ

……
欲しいのお

礼音くんのお
ち○ぽ
欲しいのお…

礼音君の
おち○ぽで
もっと子宮まで…

じゅぽじゅぽ
してえ……!

でないと
止めても
いいんだぞ……!

よ……し!

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ



この女も...

やっと
イイ感じに
仕上がってきたな



うそつ
らめらめ!!

今日は
ホント
危ない日...



じゃあ
そろそろ
仕上げと行くか
...!!



そろそろ
イクぞ...

しっかり子宮で
受け止めるよ...



それに瑞希も
1回した
くらいじゃ



これで終わり
じゃないぜ…



満足してない
だろ…?

そ…それは



礼音君のが
私の奥深くまで
届いて…



それに
瑞希のアソコは…

まだしたいって
啜えこんで
きてるぜ…

気持ちいいよあ...

じゅわん

じゅわん

おちのぼで
子宮口突かれる
たびに

ビクビク
なついで

瑞希...
また
イキそうだ...

私の体...
悦んじゃう♡

出すぞ...

くっ...!!

じゅわん







いつちやうーっ!!



だからもう…



子種いっぱい注いでください…♡

これから私の膣内に

礼音君…



俺の転生生活は…

まだまだまだばかりだ